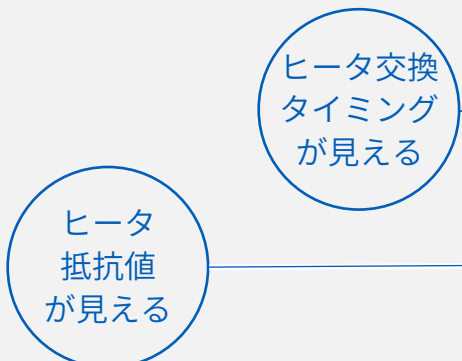


COMPASS *mini* vol. 17

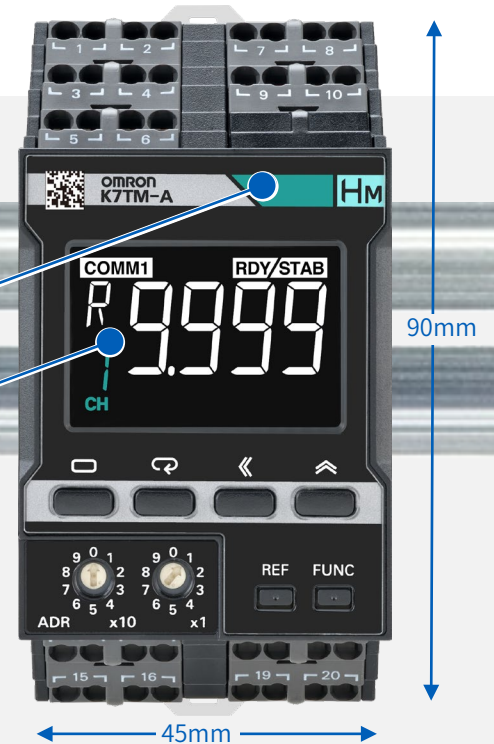
ヒータの状態が「見える」

保全

ダウンタイムリスク削減



実物大



突発的な設備停止につながるヒータ断線を予防

K7TMはヒータ電圧値とヒータ電流値を収集し、ヒータ抵抗値を計測します。その変化率を監視することで、各ヒータの劣化傾向を把握。劣化が進んだヒータから交換することで、ヒータ断線を予防し、設備の突発的な停止を低減します。



詳しい情報はこちら

K7TM

検索



注1. K7TMでは、酸化に伴うヒータ劣化をヒータ抵抗値の変化を監視することで監視します。他の要因による劣化については監視できません。
 注2. 使用されるヒータ種や環境によってヒータの劣化傾向は異なるため、お客様の環境にあった適切なしきい値を設定ください。

K7TMによる予知保全で、これまで発生していた3つのロスを削減

01 廃棄ロスの削減



ヒータ断線により炉が突発的に停止すると、製造中の製品は廃棄や手直しが必要となり、莫大なロスが発生します。劣化が進んだヒータから交換することで、ヒータ断線を予防し、これまで発生していた廃棄ロスを削減できます。

02 機会損失の削減



炉が突発的に停止した際に緊急保全で対応すると、生産工程における遅れや、機会損失が発生します。緊急保全からK7TMによる予知保全に改善することで、生産工程の遅れや機会損失を削減できます。

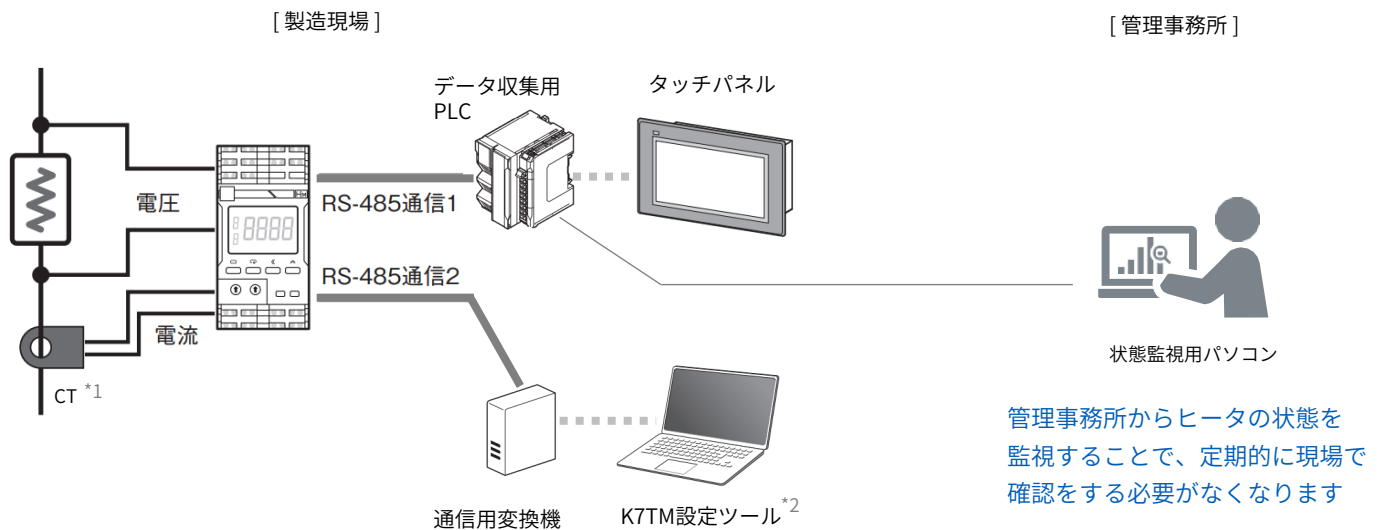
03 早期交換ロスの削減



時間計画保全を実施し、定期的に全てのヒータを交換すると、ヒータ断線前の早期交換ロスと、ヒータ交換に伴う保全の手間が発生します。適切なタイミングで交換することで、早期交換ロスと保全工数を削減できます。

システム構成図

【代表的な構成】



*1. CT (カレントトランス) は、弊社専用のCT (別売) をご使用ください。

*2. K7TM 設定ツールは、I-Webメンバに登録いただきますとダウンロードできます。
Microsoft® Excelのマクロブックを利用しているため、圧縮ファイルを解凍するだけで使用できます。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください

www.fa.omron.co.jp 緊急時のご購入にもご利用ください!

お問い合わせ

☎ 0120-919-066
9:00~19:00
(12/31~1/3を除く)

💬 オムロンFAクイックチャット
9:00~12:00 / 13:00~17:00
(土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)



チャットはこちら

発行: **オムロン株式会社**

インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

カタログ番号 **SASP-121A**

2023年1月現在

オムロン商品のご用命は